

自助具をご存知ですか？

自助具とは・・・

病気や加齢により、身体に何らかの障がいをお持ちの方の自立に役立ち、介護する方の負担を軽減する役割を持つ道具を総称して福祉用具と呼んでいます。

福祉用具の中には、身体の不自由な方自身が利用して、できない・やりにくい動作を自力で行えるように工夫されたものがあります。これらを「**自分自身を助ける道具**」を略して「**自助具**」と呼びます。

自助具は、個人の習慣や身体状況などに合わせて製作します！



自助具製作ボランティアグループ『京 自助具館』

『京 自助具館』では、一緒に活動して下さるボランティアメンバーを募集しています。参加のための資格は不要、経験の有無も問いません。興味のある方は一度見学にお越しください！

自助具は、私たちが製作しています！



長寿すこやかセンターでは、福祉用具・自助具の情報提供や作業療法士による専門相談等を行っています。ご希望の方は、長寿すこやかセンターへお問い合わせください。

京都市長寿すこやかセンター

TEL 075-354-8741

京都市成年後見支援センター

TEL 075-354-8815

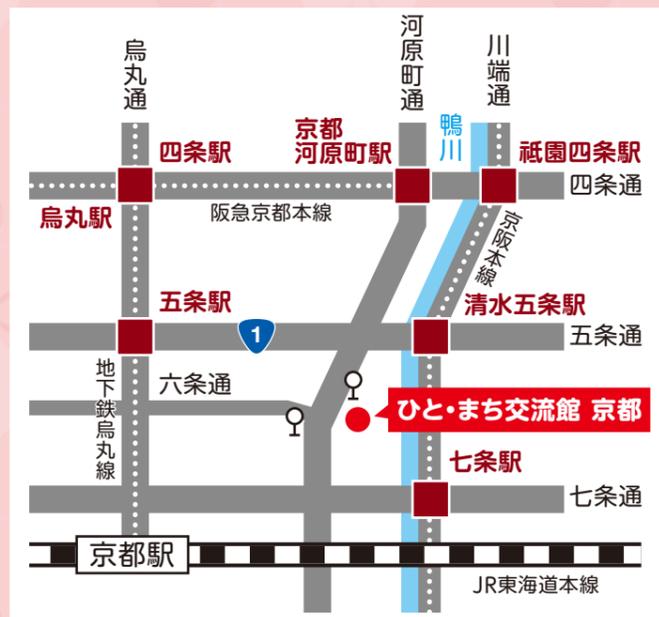
〒600-8127
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)ひと・まち交流館 京都4階

FAX 075-354-8742

E-mail sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

開所日/時間 月曜～土曜：午前9時～午後9時30分
日曜・祝日：午前9時～午後5時

休所日 毎月第3火曜日
(国民の祝日にあたるときは翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)



- 市バス4・17・205系統「河原町正面」下車
- 市バス80系統「河原町五条」下車
- 京阪バス「河原町五条」下車
- 京阪電車「清水五条」下車 ①番出口より徒歩約8分
- 市営地下鉄烏丸線「五条」下車 ⑤番出口より徒歩約10分

京都

vol.51
2020.03

すこやかかわらばん

実践に役立つ研修で、
福祉のコミュニティづくりを目指しています!!



介護技術研修のようす

京都市長寿すこやかセンター (運営 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会)

京都市長寿すこやかセンターでは、認知症・介護等に関する相談をはじめ社会参加の支援、権利擁護の推進など高齢者に関するさまざまな事業を総合的に行っています。

実践に役立つ研修で、福祉のコミュニティづくりを目指しています!!

1 福祉職員の人材育成支援 (社会福祉研修事業)

市内の社会福祉施設・団体の職員を対象に4つの枠組みで研修を実施しています。「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」は、各キャリアの段階で福祉職員として求められる共通の能力修得を目的とし、このキャリアパス研修を各階層の土台・基礎として、「人権研修」、「専門課題別研修」、「その他の研修」を実施しています。

2 介護技術研修等による 介護人材育成支援と市民への啓発 (介護実習普及センター事業)

介護に関する知識や技術、福祉用具に関する実技研修を、福祉専門職と市民を対象に開催しています。また、福祉用具展示コーナーでは、約600点を超える福祉用具を展示し、介護や生活に関する相談・福祉用具のシミュレーション事業等を行っています。

3 認知症介護実践研修による 専門職員育成支援

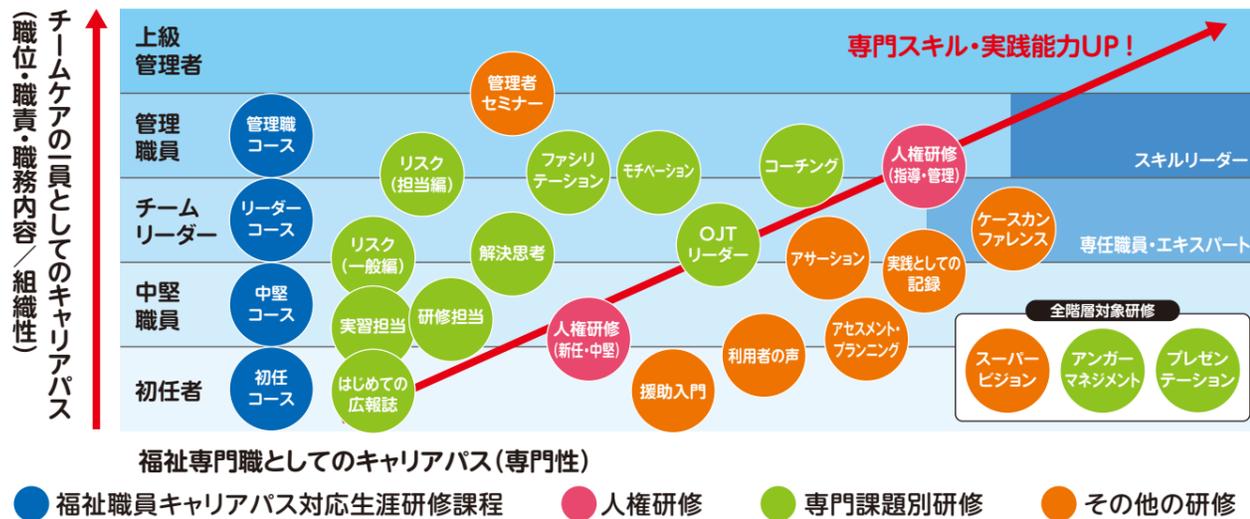
認知症介護実践研修は、厚生労働省が策定した認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)の中の1つ「認知症の人の生活を支える介護の提供」に挙げられています。介護保険施設等に従事する職員が、認知症介護に関する実践的な知識や技術を修得することを目的に、国が定めたカリキュラムに基づき実施しています。



《専門職向け》

- ◎京都市内の社会福祉施設・団体職員を対象に、組織運営や援助技術、介護技術、認知症介護についての研修を実施し、職場で実践(行動変容)してもらうことで、職員のサービスの質向上に努めています。
- ◎サービスの質向上により、市民にとって満足感、安心感のある施設や地域を増やし、市民一人一人がその人らしい生活を送れるよう福祉のコミュニティづくりを進めます。

1 社会福祉研修



2 介護技術研修

- ★介護研修(初級) ポジショニング、解剖学、薬学など、職場ですぐに役立つことを目的として実施しています。
- ★介護研修(中級)
- ★介護研修(上級)

3 認知症介護実践研修

- ★認知症介護実践リーダー研修
 - ★認知症介護実践者研修
 - ★認知症介護基礎研修
- 認知症の本人またはその家族の生活の質の向上を図ることを目的として実施しています。

※詳しくは「京・福祉の研修情報ネット」ホームページをご覧ください。

《主に市民向け》

- ◎市民や専門職対象に、『福祉用具展示コーナー』において、福祉用具に関する相談、情報提供を実施しています。福祉用具展示コーナーでは、ベッド、車いすなどの福祉用具を展示し、実際に「見て」「触れて」「試して」いただけます。
- ◎生活・健康、介護に関するテーマで講座を実施しています。市民向けに「やさしい介護講座」や「いきいきライフセミナー」を開催しています。



展示している介護機器に関しては、ホームページをご覧ください。

- ※月曜日～金曜日(祝日・休館日を除く)
- 9時～16時30分の間は、福祉用具や介護の専門の相談員が使用方法をアドバイスし、ご相談に応じます。
- ※上記の日時以外でも相談に応じる事は可能ですが、事前予約が必要になります。



お問合せ

社会福祉研修・介護実習普及センター

TEL 075-354-8771

FAX 075-354-8808

E-mail kenshu@kcsw.jp

※なお、休館はひとまち交流館京都の休館日の毎月第3火曜日及び年末年始の12月29日～1月4日です。